



郵便はがき



料金後納
郵便

株主通信

第17期上半期

自2018年4月1日 至2018年9月30日



株式会社ジーダット <証券コード:3841>

株主名簿管理人 事務取扱所

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

電話お問合せ先 0120-288-324 (フリーダイヤル)

中面にお知らせがあります。万一ぬれている場合はよく乾かしてからご覧ください。

Design Automation Conference2018に出展 Designer Track Best Presentation 賞を受賞いたしました



当社は2018年6月25日～27日に米国サンフランシスコで開催されたDesign Automation Conferenceに、SX-Meister アナログセルベース設計環境『AnaCell』と、SoC/Memory電源解析向けツール『PowerVolt』を出展し、多くのご来訪者様からご好評をいただきました。また、今回Designer Trackへ投稿した、“Practical cell based analog design methodology (AnaCell)”が Designer Track Best Presentation / Back-End Designを受賞いたしました。

株式数及び株主数 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	7,800,000株
発行済株式総数	1,950,200株
株主数	574名

株主メモ

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場 (スタンダード)
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当基準日	3月31日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告掲載方法	電子公告とし、次の当社ホームページに掲載します。 http://www.jedat.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	株式会社ジーダット (Jedat Inc.)
所在地	〒104-0043 東京都中央区湊1-1-12 HSB鐵砲洲
代表者	代表取締役社長 河内 一往
営業開始	2004年2月2日
資本金	760,109,810円
事業内容	電子回路・半導体集積回路・液晶モジュール等設計支援のためのソフトウェア開発・販売及びコンサルティング

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より当社企業グループに格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。2019年3月期上半期の業績をご送付申し上げます。

当第2四半期累計期間における、当社の主要顧客である半導体及びFPD (Flat Panel Display) 等の国内電子部品業界の業績は、国内景気の回復傾向に足踏み感が見られる中、全体として堅調に推移しましたが、対象分野による格差が拡大しつつあります。半導体関連では、車載向けの分野は引き続き好調ですが、スマートフォン向けやデータセンター向けの分野で需要に一服感が見られています。またFPD分野においては、一時期落ち込んだ需要が徐々に回復しております。しかしながら業界全体の先行き見通しは、貿易戦争による需要鈍化の懸念により不透明感が広がっており、新たな投資を躊躇する動きも見られるようになってきました。

このような状況の中、当社は新主力製品であるSX-Meisterの開発にリソースを集中して、最新機能を搭載したVer.5.0を市場投入すると共に、プレスリリースの実施、バージョンアップセミナーの開催、国際的な学会での成果発表、プライベートセミナーの開催等の販促プロモーション活動を積極的に展開しました。ソフトウェア開発受託においては、半導体設計向けに設計自動化の提案活動を、FPD設計向けに異形パネル設計効率化の提案活動を行いました。電子部品の設計受託においては、従来からの半導体設計に加えてFPD設計にも広げることで、売上を拡大しました。また海外市場においては、重点国と重点販売分野に対する集中投資を継続した結果、順調に売上を伸ばしました。

こういった活動の結果、売上高は9億36百万円(前年同四半期比6.0%増)となりました。営業利益は、固定費の増加に加え売上総利益率の低下等が影響して26百万円(同33.6%減)となりました。経常利益は、為替差益による営業外収益等を計上した結果32百万円(同23.4%減)となり、四半期純利益は20百万円(同39.6%減)となりました。

当下半期におきましても、SX-Meisterの更なる機能強化に注力すると共に、アナログLSI、パワーデバイス、異形パネルの各設計分野への拡販活動それぞれを強化してまいります。また、新たな試みとして各国のパートナー各社を集めてセミナーを開催するなど、競争力のある代理販売製品の新規顧客開拓も積極的に行ってまいります。

株主の皆様には引き続き、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうかよろしく御願申し上げます。

代表取締役社長 河内 一往

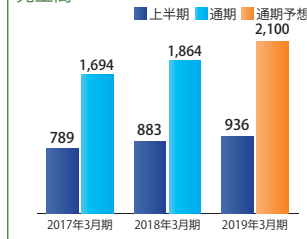


第2四半期累計期間 売上高 (単位:百万円)

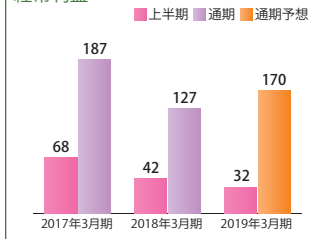
		2018年3月期	2019年3月期		
		実績	計画	実績	前年同期比
事業別売上高	製品	377	470	444	+17.7%
	サービス	222	225	226	+2.0%
	ソリューション	283	322	265	△6.5%
市場別売上高	半導体市場	616	671	657	+6.7%
	FPD市場	267	346	278	+4.4%
製品区分別売上高	自社開発製品	696	793	689	△1.1%
	代理販売製品	186	224	246	+32.3%
売上高合計		883	1,018	936	+6.0%

財務ハイライト (単位:百万円)

売上高



経常利益



固定費



総資産・自己資本

